

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 間質性肺疾患を合併した関節リウマチに対する抗リウマチ薬の有効性と安全性の検討』

研究機関名 東邦大学医療センター大森 病院

研究責任者 膠原病科 職位・氏名 准教授・杉原毅彦

【試料・情報の利用目的】

取得した情報は、当科通院中で間質性肺疾患を併存している関節リウマチ患者さんにおいて、抗リウマチ薬の有効性と安全性を調べることを目的とした研究に利用します。この研究で得られる成果は、間質性肺疾患を併存する関節リウマチ患者さんの最適な治療を明らかにすることにつながります。

【他機関への提供】

他機関への提供は行いません。

【研究に用いられる試料・情報】

情報：診断名、年齢、性別、治療内容(ステロイド投与量、抗リウマチ薬、免疫抑制薬、その他の併存症に使用している薬剤)、自覚症状、身体所見、検査結果(血液検査、呼吸機能検査、胸部CTなど)など通常の診療時に得られる情報。

研究に利用する情報は、患者さんのお名前、住所など、個人を特定できる情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できる情報を報告・公開することはありません。

【試料・情報の利用を開始する予定日】

2024年6月より利用を開始します

【試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名】

東邦大学医療センター大森病院 病院長 瓜田純久

【試料・情報の取得方法】

対象者：2023年4月～2024年3月までに東邦大学医療センター大森病院 膠原病科に通院され、間質性肺疾患が併存している関節リウマチ患者さん

方法：カルテから抽出したデータの解析をします。

【研究組織】

代表施設名：東邦大学医療センター大森病院リウマチ膠原病センター(膠原病科)
研究代表医師：南木敏宏 役職：教授

【利用する者の範囲】

東邦大学医療センター大森病院 膠原病科 杉原毅彦、南木敏宏
東邦大学免疫疾患病態制御学講座(寄付講座) 西尾純子

【試料・情報の管理について責任を有する者の名称】

東邦大学医療センター大森病院リウマチ膠原病センター(膠原病科)

本研究に関してご質問のある方、試料や情報を研究に利用することを承諾されない方は、2027年3月31日までに下記へご連絡下さい。申し出のあった方の試料・情報は、利用や他の研究機関への提供を行いません。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター 大森 病院 膠原病 科
職位・氏名 助教(任期)・山田善登
電話 03-3762-4151 内線 6595